

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 前田製作所  
 コード番号 6281 URL <http://www.maesei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 俊一  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 高木 文雄

TEL 026-292-2225

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	16,236	3.0	△201	—	△172	—	△217	—
22年3月期第3四半期	15,767	△35.7	△868	—	△864	—	△1,182	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△13.51	—
22年3月期第3四半期	△73.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	20,148	3,905	19.4	243.10
22年3月期	20,575	3,943	19.2	245.47

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 3,905百万円 22年3月期 3,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	8.1	230	—	180	—	120	—	7.47

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 16,100,000株 22年3月期 16,100,000株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 33,971株 22年3月期 33,391株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 16,066,358株 22年3月期3Q 16,068,054株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
【第3四半期連結累計期間】 .....	6
【第3四半期連結会計期間】 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 生産、受注及び販売の状況 .....	11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益が改善されるなど緩やかな回復の兆しが見られたものの、厳しい雇用情勢やデフレの影響、円高進行など全体としては景気の足踏み感が根強く残っております。

当社グループの主要顧客である建設業界は、民間の建設投資には回復傾向が見られるものの、公共投資は依然減少傾向が続いていることに加え、受注競争激化による利益率の低下など、厳しい環境で推移いたしました。

このような環境下において、当社グループは、本年度を初年度とする中期経営計画に基づき、利益体質改善を図るための総経費削減を含む「全ての事業、業務の効率化」、積極的な営業活動による「マーケットシェアの向上」に取り組んでまいりました結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比3.0%増加の16,236百万円余(前年同期は15,767百万円余)となりました。損益については、連結営業損失201百万円余(前年同期は868百万円余の損失)、連結経常損失172百万円余(前年同期864百万円余の損失)、連結四半期純損失217百万円余(前年同期は1,182百万円余の損失)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

#### 建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、11,299百万円余となりました。

建設機械関連商品は、前年同期の国内建設機械総需要が大幅に減少した反動から増加し、5,452百万円余となりましたが、建設投資の減少に伴う建設機械の稼働低下から建設機械関連レンタルは、2,319百万円余、建設機械関連サービスは、3,526百万円余と前年同期比微増に止まりました。

#### 産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、3,826百万円余となりました。

産業機械関連製品は、新たに取り組んでいる米州を中心に海外は伸長いたしました。国内はレンタル業界の投資抑制の影響から「かにクレーン」、「クローラクレーン」の総需要が落ち込んだことにより全体では、1,551百万円余、また、産業機械関連商品は301百万円余といずれも前年同期比減少となりました。

鉄構機械関連製品は、工場関連設備の売上が前年同期の大幅減から増加し、1,132百万円余となりましたが、産業機械関連その他売上は、841百万円余と前年同期比減少となりました。

#### その他

その他の売上高は、前年同期を上回り1,110百万円余となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ294百万円余減少し9,365百万円余となりました。これは主に、現金及び預金が414百万円余増加したものの、受取手形及び売掛金が686百万円余減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ132百万円余減少し10,783百万円余となりました。これは主に、減価償却費の計上により有形固定資産が減少したことによるものであります。

これにより、総資産は、前連結会計年度末に比べ426百万円余減少し20,148百万円余となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ378百万円余減少し12,471百万円余となりました。これは主に、買掛金が973百万円余増加したものの、短期借入金が1,295百万円余減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ10百万円余減少し3,771百万円余となりました。これは主に、繰延税金負債が123百万円余増加したものの、長期借入金135百万円余減少したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ388百万円余減少し16,243百万円余となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ38百万円余減少し3,905百万円余となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が178百万円余増加したものの、四半期純損失を計上したことにより利益剰余金が217百万円余減少したことによるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は19.4%(前連結会計年度末は19.2%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて414百万円余増し、1,280百万円余となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,516百万円余(前年同期は632百万円余)となりました。これは主に、減価償却費1,105百万円余の計上及び売上債権の減少686百万円余並びに仕入債務の増加1,099百万円余によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、500百万円余(前年同期は606百万円余)となりました。これは主に、貸与資産等の有形固定資産の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,601百万円余(前年同期は634百万円余)となりました。これは主に、営業活動によるキャッシュ・フローにより得た資金に応じて有利子負債の削減を行ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計基準等の改正に伴う変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業損失及び経常損失が518千円、税金等調整前四半期純損失が6,719千円それぞれ増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は12,508千円であります。

以外の変更

該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,300,907	886,130
受取手形及び売掛金	4,897,205	5,583,414
たな卸資産	2,666,155	2,550,364
未収入金	526,202	635,016
その他	73,881	86,430
貸倒引当金	98,685	81,371
<b>流動資産合計</b>	<b>9,365,666</b>	<b>9,659,985</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
貸与資産	7,920,116	7,383,659
減価償却累計額	5,276,368	4,592,648
貸与資産(純額)	2,643,747	2,791,010
建物及び構築物	7,681,149	7,674,603
減価償却累計額	5,234,660	5,079,900
建物及び構築物(純額)	2,446,489	2,594,702
機械装置及び運搬具	1,895,352	1,820,746
減価償却累計額	1,588,992	1,540,988
機械装置及び運搬具(純額)	306,359	279,757
土地	2,756,660	2,757,933
リース資産	723,314	719,696
減価償却累計額	319,108	212,979
リース資産(純額)	404,206	506,717
その他	631,912	621,882
減価償却累計額	565,352	537,542
その他(純額)	66,559	84,340
<b>有形固定資産合計</b>	<b>8,624,022</b>	<b>9,014,462</b>
<b>無形固定資産</b>		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	72,160	91,009
その他	347	368
<b>無形固定資産合計</b>	<b>113,656</b>	<b>132,526</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,823,794	1,505,882
その他	322,313	343,934
貸倒引当金	100,469	80,807
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,045,639</b>	<b>1,769,009</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>10,783,318</b>	<b>10,915,998</b>
<b>資産合計</b>	<b>20,148,985</b>	<b>20,575,983</b>

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,679,344	3,705,378
短期借入金	6,915,147	8,210,244
リース債務	134,694	134,420
未払法人税等	30,715	28,213
賞与引当金	86,909	185,320
その他	624,649	586,415
流動負債合計	12,471,460	12,849,993
固定負債		
長期借入金	16,560	151,830
リース債務	311,997	409,162
繰延税金負債	446,369	322,675
退職給付引当金	2,534,535	2,611,844
その他	462,463	286,672
固定負債合計	3,771,925	3,782,184
負債合計	16,243,385	16,632,177
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	100,000
利益剰余金	1,454	218,474
自己株式	10,799	10,694
株主資本合計	3,250,655	3,467,780
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	654,944	476,025
評価・換算差額等合計	654,944	476,025
純資産合計	3,905,600	3,943,805
負債純資産合計	20,148,985	20,575,983

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	15,767,919	16,236,241
売上原価	13,355,775	13,575,246
売上総利益	2,412,143	2,660,994
販売費及び一般管理費	3,280,585	2,862,748
営業損失( )	868,441	201,754
営業外収益		
受取利息	3,222	3,821
受取配当金	23,614	23,188
助成金収入	25,819	44,846
不動産賃貸料	5,241	5,886
その他	32,224	31,247
営業外収益合計	90,121	108,990
営業外費用		
支払利息	68,298	60,581
手形売却損	15,954	12,056
その他	2,280	7,052
営業外費用合計	86,533	79,691
経常損失( )	864,853	172,455
特別損失		
固定資産除却損	516	3,927
減損損失	2,553	1,272
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	6,201
特別損失合計	3,070	11,401
税金等調整前四半期純損失( )	867,923	183,856
法人税、住民税及び事業税	20,050	30,750
過年度法人税等戻入額	12,299	-
法人税等調整額	306,982	2,413
法人税等合計	314,733	33,163
少数株主損益調整前四半期純損失( )	-	217,020
四半期純損失( )	1,182,656	217,020



【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	6,193,073	5,905,478
売上原価	5,139,225	4,840,568
売上総利益	1,053,847	1,064,909
販売費及び一般管理費	1,058,107	958,530
営業利益又は営業損失( )	4,260	106,378
営業外収益		
受取利息	882	693
受取配当金	7,084	13,314
助成金収入	15,906	8,646
不動産賃貸料	1,747	2,085
その他	17,163	8,254
営業外収益合計	42,783	32,994
営業外費用		
支払利息	22,997	19,707
手形売却損	4,772	3,207
その他	1,011	760
営業外費用合計	28,781	23,675
経常利益	9,741	115,697
特別損失		
固定資産除却損	36	478
特別損失合計	36	478
税金等調整前四半期純利益	9,705	115,219
法人税、住民税及び事業税	7,993	9,944
法人税等調整額	-	44
法人税等合計	7,993	9,899
少数株主損益調整前四半期純利益	-	105,319
四半期純利益	1,711	105,319

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	867,923	183,856
減価償却費	1,142,380	1,105,910
減損損失	2,553	1,272
貸倒引当金の増減額( は減少)	36,772	36,975
賞与引当金の増減額( は減少)	205,315	98,411
退職給付引当金の増減額( は減少)	140,553	77,309
受取利息及び受取配当金	26,836	27,009
支払利息	68,298	60,581
有形固定資産除却損	516	3,927
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	6,201
売上債権の増減額( は増加)	877,978	686,208
たな卸資産の増減額( は増加)	188,560	123,477
未収入金の増減額( は増加)	255,025	108,814
仕入債務の増減額( は減少)	150,702	1,099,019
未払費用の増減額( は減少)	30,274	17,983
前受金の増減額( は減少)	33,868	15,924
未払消費税等の増減額( は減少)	45,041	13,130
その他	51,767	14,737
小計	710,418	2,566,545
利息及び配当金の受取額	26,791	26,997
利息の支払額	68,276	61,177
法人税等の支払額	48,510	15,722
法人税等の還付額	12,299	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	632,723	2,516,643
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	648,815	485,313
無形固定資産の取得による支出	4,560	2,597
投資有価証券の取得による支出	15,095	17,984
投資有価証券の売却による収入	54,743	-
貸付けによる支出	19,413	15,549
貸付金の回収による収入	52,556	61,743
その他	25,491	41,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	606,076	500,821
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額( は減少)	255,083	1,220,097
長期借入金の返済による支出	210,270	210,270
自己株式の純増減額( は増加)	620	104
ファイナンス・リース債務の返済による支出	97,576	101,437
設備関係割賦債務の返済による支出	22,551	69,123
配当金の支払額	48,316	12
財務活動によるキャッシュ・フロー	634,418	1,601,045
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	607,771	414,776
現金及び現金同等物の期首残高	1,293,975	866,130
現金及び現金同等物の四半期末残高	686,204	1,280,907

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	建設機械 販売・ サービス事業 (千円)	産業・鉄構 機械等 製造事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	11,427,541	3,531,201	809,176	15,767,919		15,767,919
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	106,486	104,137	8,173	218,797	(218,797)	
計	11,534,028	3,635,338	817,349	15,986,716	(218,797)	15,767,919
営業利益又は営業損失( )	231,814	212,907	12,881	431,839	(436,601)	868,441

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要内容

- (1) 建設機械販売・サービス事業：油圧ショベル、ホイローダ、ブルドーザ、環境リサイクル機械等の商品・部品の販売及びそれらに関する商品のレンタル・サービス
- (2) 産業・鉄構機械等製造事業：クレーン製品、トンネル用機器、各種プラント、特装自動車、油圧シリンダー、設備機械関連装置・情報関連機器製造装置の設計、製造、販売
- (3) その他の事業：自動車の販売及びそれらに関する車検・整備、介護用品レンタル・販売

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に商品・製品、サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う商品・製品、サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って当社は、事業本部を基礎とした商品・製品、サービス別セグメントから構成されており、「建設機械関連事業」及び「産業・鉄構機械等関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

建設機械関連事業

油圧ショベル、ホイールローダ、ブルドーザ、環境リサイクル機械等の商品・部品の販売及びそれらに関する商品のレンタル・サービス

産業・鉄構機械等関連事業

クレーン製品、トンネル用機器、各種プラント、特装自動車、設備機械関連装置・情報関連機器製造装置の設計製造、販売

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,299,165	3,826,420	15,125,586	1,110,654	16,236,241		16,236,241
セグメント間の内部 売上高又は振替高	65,236	121,683	186,919	154,179	341,099	341,099	
計	11,364,402	3,948,104	15,312,506	1,264,834	16,577,340	341,099	16,236,241
セグメント利益又は損失( )	315,442	103,133	212,308	31,395	243,704	445,458	201,754

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売、車検・整備、シリンダー製造・販売、介護用品レンタル・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失( )の調整額 445,458千円には、連結消去に伴う調整額25,330千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 470,788千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。

#### 4. 生産、受注及び販売の状況

##### (1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
建設機械関連事業	2,468,860	-
産業・鉄構機械等関連事業	3,424,130	-
その他	331,159	-
合計	6,224,151	-

- (注) 1 金額は、販売価格で表示しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3 当社は、仕入販売を併業しているため本表は、各セグメントにおける生産実績に係るものを掲記しております。

##### (2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
建設機械関連事業	2,490,854	-	192,173	-
産業・鉄構機械等関連事業	3,721,908	-	915,023	-
その他	334,288	-	122,001	-
合計	6,547,051	-	1,229,198	-

- (注) 1 金額は、販売価格で表示しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3 当社は、仕入販売を併業していること及び産業・鉄構機械等関連事業の一部製品については見込生産を行っているため、各セグメントにおける受注実績に係るものを掲記しております。

##### (3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
建設機械関連事業	11,299,165	-
産業・鉄構機械等関連事業	3,826,420	-
その他	1,110,654	-
合計	16,236,241	-

- (注) 1 金額は、販売価格で表示しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。